



2021年8月発行（夏号）

# 保全レター 四国

四国地方整備局営繕部 保全指導・監督室

## もくじ

1. 第2次の「国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）」を策定しました
2. 災害に強い官公庁施設づくりガイドラインについて
3. 「台風等風水災害対策」を行ってください

## 1. 第2次の「国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）」を策定しました（計画期間：令和3年度から令和7年度まで）

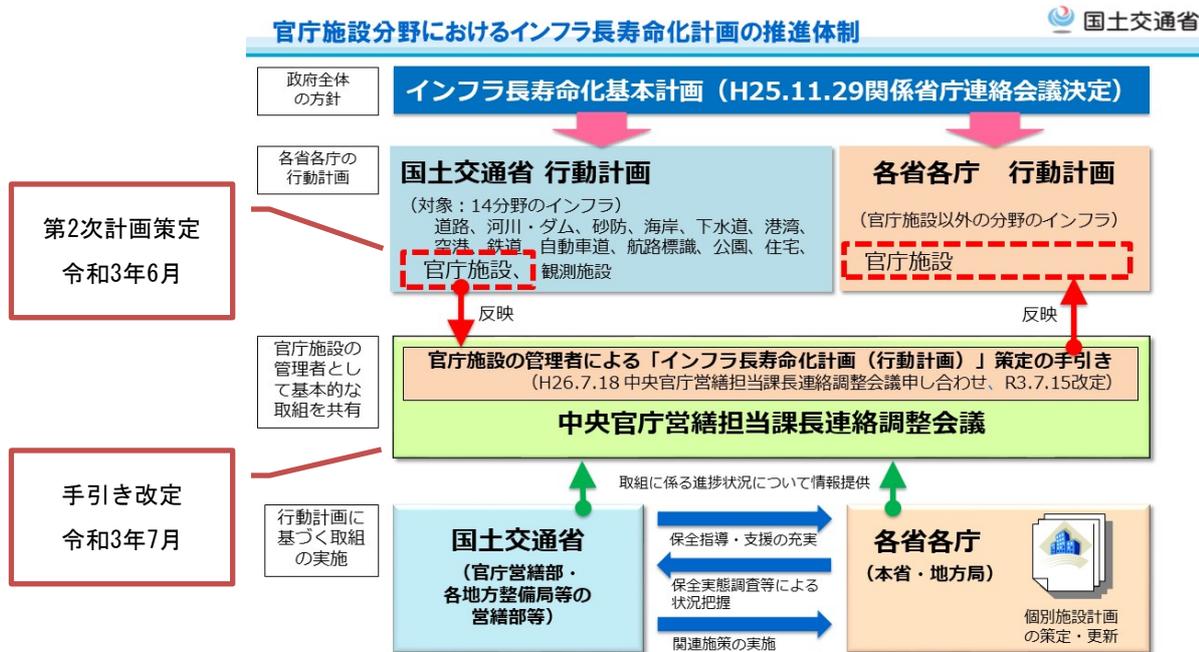
国土交通省では、平成26年5月に「国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）」を策定し、管理・所管するインフラの戦略的な維持管理・更新に向けた取組を推進してきました。

これまでの取組状況等を踏まえ、「持続可能なインフラメンテナンス」の実現に向け、今後、推進していくべき取組等をまとめた、第2次の「国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）」（計画期間：令和3年度から令和7年度まで）を令和3年6月に策定しました。

### 【第2次「国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）」のポイント】

- 集中的な修繕実施による「予防保全」への本格転換
  - …各分野の施設の修繕率を重要達成度指標として設定
- 新技術や官民連携手法の導入促進
  - …インフラメンテナンス国民会議を通じた新技術のシーズとニーズのマッチング支援
- 集約・再編の促進
  - …各分野の集約・再編の取組を重要達成度指標として設定
- 個別施設計画の内容の充実化
  - …コスト縮減等の具体的な方針の記載を促進
- 点検要領などの基準類の充実
  - …新技術の普及状況や新たな知見を踏まえて適切に改定

また、本計画の策定に基づき**官庁施設の管理者による「インフラ長寿命化計画(行動計画)」策定の手引き**も令和3年7月に改定しております。手引きは官庁施設を管理する各省各庁が基本的な取り組みの方向性を共有し、官庁施設全体の維持管理・更新等を着実に推進することを目的としています。四国地方整備局営繕部は行動計画に基づく取り組みの実施にあたり各省各庁の状況把握を行い支援してまいります。



詳細は、以下のホームページに掲載しています。

[https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild\\_tk2\\_000008.html](https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000008.html)



## 2. 災害に強い官公庁施設づくりガイドラインについて

近年の自然災害の激甚化、頻発化により、官公庁施設が被災した事例も見受けられています。水災害の更なる頻発化・激甚化が懸念される中、日常生活に密接に関係する行政機能の場であり、災害時において災害応急対策活動の拠点となるなど国民や地域住民にとって重要な役割を担っている官公庁施設は、災害に強いものとしていくことが必要です。

国土交通省官庁営繕部では、国、地方公共団体の営繕部局、施設管理部局の担当者等が官公庁施設の防災機能の確保を検討する際の参考となるよう、官庁営繕の防災に係る技術基準やソフト対策、事例などをパッケージ化したガイドラインを昨年6月に作成していましたが令和3年7月に中央官庁営繕担当課長連絡調整会議、全国営繕主管課長会議の構成員の事例等を追加し、その位置づけを両会議連名のガイドラインとして策定しました。

ガイドラインの構成は、[1] はじめに、[2] 施設の位置の選定(新築・建替)、[3] 施設整備上の対策(新築・建替、改修)、[4] **施設運用管理上の対策**、[5] 災害発生時の営繕部局の役割、[6] 附録(主な整備事例、参考資料(公共建築相談窓口、参考資料 URL))となっております。

特に[4] 施設運用管理上の対策では、施設を使用する機関が策定する「業務継続計画」には、施設の管理や業務の運営に際して、ハード・ソフト両面で対処が必要であるとして、参考となる対策の取組事例を掲載しています。四国内での事例も掲載しておりますので施設運用の参考にご覧ください。

#### 災害に強い官公庁施設づくりガイドライン

##### [4] 施設運用管理上の対策

- 取組(1) (建築物等の利用に関する説明書作成の手引き(防災編))
- 取組(2) (業務継続のための官庁施設の機能確保に関する指針)
- 取組(3) (帰宅困難者対応マニュアル作成の留意事項)
- 取組(4) (建設業団体との災害復旧支援協定の締結)
- 取組(5) (代替拠点の確保)
- 取組(6) (津波避難ビルの指定)
- 取組(7) (大規模災害発生時の現地活動拠点の確保)

詳細は、以下のホームページに掲載しています。

[https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild\\_tk2\\_000056.html](https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000056.html)

### 3. 「台風等風水災害対策」を行ってください

昨年9月に、九州に接近中の台風10号が平均風速50メートル以上の勢力に達する恐れがあるとして、気象庁が一時、「特別警報級」の警戒を呼びかけるなど、私たちがこれまでに経験したことのない規模の被害をもたらす風水害が多く発生しています。

台風や豪雨等は、気象情報を確認し、事前の備えを行うことにより、被災を免れたり軽減することが可能となります。台風や豪雨等の事前点検のポイント等についてチェックリストとして以下に示しますのでご活用ください。



防水シートの破れ



ルーフトレインの清掃



折損した外灯

# 台風等風水災害対策チェックリスト

## 1. 事前点検ポイント

- (1) 強風による破損、転倒等の防止
- (2) 庁舎からの飛散物による周辺への二次災害防止
- (3) 室内への雨水などの浸入防止
- (4) 自家発電設備等の業務継続に必要な機器等の確認

## 2. 事前点検の部位別の確認事項と対応(例示)

(1) 屋上	① 排水の状態(排水口が堆積物やゴミで塞がれていないかなど)	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	排水口周辺の堆積物やごみを除去する。	
	② アンテナ、エアコン室外機、高置水槽等機器類及び囲い部分の基礎の固定状況	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	不良があれば専門業者等へ補修を依頼する。	
	③ 手すりの脚部の固定状況 (脚部に発錆等が生じてぐらついていないかなど)	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	不良があれば専門業者等へ補修を依頼する。	
	④ その他強風で飛ばされる可能性がある物品等の設置状況	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	不要な物品、ゴミ等を除去する。	
	(2) ルーフドレン及びとい	① 排水の状態(堆積物やゴミで塞がれていないかなど)	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	堆積物やゴミ等を除去しルーフドレン等の状態を確認する。
	(3) トップライト (天井のあかりとり窓)	① 傷、割れ、変形及び破損の有無	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	不良があれば専門業者等へ補修を依頼する。
		(4) 外壁	① 仕上げ材の剥落(タイル等)、浮き等の有無	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG
(5) 屋外階段及びバルコニー	② 外灯等突出部分の固定状況(さびやがたつき)	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	不良があれば専門業者等へ補修を依頼する。	
	① 排水の状態(堆積物やゴミで塞がれていないかなど)	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	排水口周辺の堆積物やごみを除去する。	
	② 飛散のおそれ、通行の妨げになる物品の処置状況	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	強風による飛散防止措置、物品の片付けなどを行う。	
	(6) 外部建具	① 外部建具及びその周辺からの漏水の有無		

(扉、シャッター、窓など)	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	普段は異常がないが過去の豪雨時に漏水が発生したことがある場所は、荷物の移動や養生などの漏水対策を行う。特に強風をとまなう雨の場合は、通常では漏水しない部分からも雨水が浸入する恐れがある。
	② 開閉作動状況、施錠状況(確実に施錠できるかなど)	
	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	台風接近前に窓ガラス等は閉めるだけでなくクレセント錠を確実に施錠する。
	③ ガラスの傷、破損等の有無	
	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	破損した箇所は飛散防止措置や応急措置を行う。
	④ その他漏水や浸水が懸念される箇所の止水対策	
<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	止水対策を確認し必要に応じて応急対策を行う。	
(7) 屋外	① 工作物(屋外掲示板、庁名板、外灯電柱等)の損傷・傾斜・腐朽・脱落等の有無	
	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	脱落、落下防止措置を実施する。
	② 屋外設置の分電盤、制御盤、受水槽、高架水槽、オイルタンク等の蓋の施錠状況	
	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	施錠を徹底する。
	③ マンホール及びハンドホールの蓋の損傷の有無	
	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	確実に蓋を閉める。破損が確認された部位は浸水に対する土のうなどの対策を行う。
	④ 格子蓋やグレーチングの固定状況及び損傷・脱落・紛失等の有無	
	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	確実に蓋を閉める。
	⑤ 雨水ます、側溝の排水状況(堆積物やゴミで塞がれていないかなど)	
	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	排水状況を確認し悪い場合は清掃を行う。
	⑥ 高木等の倒木の可能性	
	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	倒木の恐れがある場合は、影響範囲に対する立入禁止等の措置を行う。
⑦ 門、へい、標識等の取付状況		
<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	門や塀に傾きがある場合は周辺への立入禁止措置、標識のガタツキがある場合は脱落防止措置を行う。	
⑧ 飛散のおそれ、通行の妨げになる物品の処置状況		
<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	強風に対する飛散防止措置、物品の片付けを行う。	

